

「凡事徹底」 進路セミナー より



10月24日（金）午前に、開催された進路セミナーでは、キューピータマゴ株式会社三田工場から企業講師をお迎えして、お話を聞きしました。

「凡事徹底」という言葉が紹介され、「当たり前のこと」をただ当たり前にやるのではなく、他人にはまねできないほど一生懸命やること」と説明がありました。

その「当たり前のこと」の例として、職場のルールを守る、けがをしない、健康管理、時間を守る、約束を守る、「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言えるなどを挙げておられました。

本校の生徒が実習などに行くと、会社の方から「挨拶が良くでき正在、気持ちがいいです」とほめていただくことがあります、これも「挨拶」という一見平凡なことを、他人にはまねできないほど一生懸命やっている姿を評価してもらっているのではないかと思います。凡事を大切にする学校でありたいと思います。

「本校卒業時に就職される方は、毎年約8割です」

この言葉は、中学校の生徒と保護者が、本校の学校見学に来られるときの進路指導部からの説明で必ずお伝えしている言葉です。在校生の皆さん、保護者も覚えておられるでしょうか。

本校に入学された生徒の皆さんには、ほぼ全員「就職をしたい」という希望をもって入学されます。ただ、「就職する」のは「就職したい」という希望があるからするのではなく、「働く準備ができている」人が就職します、ということも、日々の学校生活や個人懇談、進路行事等で、生徒・保護者の皆さんにはお伝えしています。本校では、卒業時点で、就職するための準備が、もう少し必要な場合は、職業訓練校や福祉サービス（就労移行、就労継続支援B型）などで、さらに1、2年訓練して就職することをお勧めしています。

そのようなときに、居住地の近くにある福祉サービスについて知ったり、事業所を探したりするのに役に立つサイトに「WAM-NET ワムネット」があります。

このサイトから、障害福祉サービス等情報検索→地域から探す→兵庫県→居住地の市→サービスを選択→就労移行支援B型、就労移行支援、就労継続支援A型などのサービス名を入力すると、探したい事業所がヒットします。それぞれの詳細で事業所の内容を確認し、見学先を検討するのもいいかもしれません。

このような福祉サービス事業所の見学は、家庭から直接事業所へ連絡し、日程などを決めていただいて構いません。なお見学が決まった場合は、見学日までに担任の先生へ連絡をお願いします。

「就職する」ということは、非常に大きなことです。人それぞれ適切なタイミングやペースがあります。焦らずじっくりと準備を整えて、目指す進路へ進んでいきましょう。

進路相談（四者懇談）について

2年生は来年2月に、進路指導部との進路相談を予定しています。進路相談は、本人と保護者・担任・進路指導部教員との四者懇談で行います。学校生活や現場実習について話を聞く他、今後の進路希望について確認します。まだはっきりと進路希望が決まっていないこともあるでしょう。しかし、保護者と本人が、お互いの思いにずれが生じないように、冬季休業中に一度進路について話し合っておいてください。そして、自分自身と向き合う機会となるよう、良いところばかりではなく自分の苦手とするところをしっかりと理解し、自分の言葉で伝えることができるようにしておきましょう。2年生の保護者の皆様には、冬季休業前に「進路希望調査用紙と参考資料」を配布します。お子様と一緒に、その内容についてしっかりと目を通し、ご記入・提出していただきますようお願いします。

